

「IPA NEWS」はIPAの日々の活動をわかりやすくご紹介する広報誌です。

特集

IPA 情報セキュリティ安心相談窓口の職員が教える  
**パソコン・スマホユーザーを  
狙った手口の  
最新トレンドと対策！**

- データで読むITの今・未来  
IPA 情報セキュリティ安心相談窓口の職員が教える  
**一般ユーザーを狙った要注意手口トップ5！**
- IPAの最新情報をまとめてお届け！  
**Hot & New Topics**
- 目指せ！ 情報処理のエキスパート!!  
**国家試験に挑戦！ ～ITパスポート試験編～**

IPA 情報セキュリティ  
安心相談窓口の職員が教える

# パソコン・スマホユーザーを 狙った手口の 最新トレンドと対策！



安心相談窓口  
マスコットキャラクター  
「スタートン5」

今回はIT初心者の記者がIPA「情報セキュリティ安心相談窓口」の職員・中島尚樹さんに突撃取材！ パソコンやスマホユーザーを狙った手口の最新トレンドとその対策を聞きました。

**スマートフォンやインターネットが生活に浸透。  
誰もが被害に遭う可能性がある！**



「情報セキュリティ安心相談窓口」って何ですか？



主にウイルスや不正アクセスなど、情報セキュリティに関する技術的な相談に対してアドバイスする窓口です。IPAは企業向けの難しいことをやっているイメージがあるかもしれませんが、安心相談窓口には一般のパソコン・スマホユーザー、特にIT初心者の方からの相談が多いんですよ。

また、相談事例から流行りの手口とその対策などをまとめて、IPAのウェブサイトやTwitter(@IPA\_anshin)で情報発信もしています。Twitterは速報性重視で、ちょっとくだけたツイートもあったりします。本ページにも掲載している子ブタの「スタートン5（ファイブ）」が目印です。ぜひフォローしてください！



でも、専門用語を使って難しい説明をされそうな感じ……。



いえいえ、専門用語はなるべく使わないよう心掛けています。私たちが大切にしているのは、相談さ

れる方の立場に寄り添うこと。まずはお話をお聞きし、その方の立場に寄り添いながら丁寧にお答えしています。



気軽に相談していいんですね、よかった～！ 2020年はどれくらい相談があったんですか？



11月までに約8,600件の相談に対応しましたが、前年までと比べて増加傾向にあります。コロナ禍でインターネットの利用時間が増えたことが背景にあるのかもしれませんが、フィッシングなど従来からある手口の増加に加え、新たな手口の相談も増えていますので、情報セキュリティ対策がますます大切になってきますね。



どうして情報セキュリティ対策が大切なんですか？



企業や組織で情報システムの停止や顧客情報の漏えいなどが起きると、さまざまな損失やブランドイメージの失墜といった大きな被害に発展しかねません。一般ユーザーの方々も思わぬ金銭被害が発生することがあるんですよ。また、大切な個人情報一度でも漏えいしてしまうと、その情報を取り戻



すことは不可能なんです。



怖いですね……。でも、私は被害に遭ったことないし、これからも大丈夫だと思います！



あわわ、ダメです、ダメです、油断は禁物ですよ。スマホやインターネットを使ったサービスが生活の隅々まで広がり、私たちの暮らしはどんどん便利になっています。しかし、それは犯罪者にとって攻撃の対象や機会が広がっているということ。そのため、誰もが被害に遭う可能性があるんです。



むむー。最近はどうな手口が多いんですか？



ズバリ、「だまし」の手口ですね。例えば、サービス提供企業を装った偽のSMSやメールを不特定多数に送りつけて偽サイトにアクセスさせ、相手を「だまして」情報を入力させて盗み取るといった手口です。他にも偽のセキュリティ警告をパソコンやスマホに表示させたり、iPhoneがタダでもらえる権利に当選したというウソの表示で相手を「だます」手口もあります。



iPhoneのその表示、出くわしたことがあります。怖っ！ どうしてそんな「だまし」が横行するのかな……。



推測にはなりますが、技術を駆使してウイルスを作成したり、不正アクセスを行って攻撃したりするより、フィッシングメールなどを大量にばら撒いて「だまし」に引っかかる人を待つ方が、攻撃者にとって効率がいいのかもしれない。また、幅広い層でスマホやインターネットが使われるようになり、だまされてしまう人が増えている面もあるかもしれません。入手したクレジットカード番号やID、パスワードなどを使って攻撃者が換金性のある商品を買ったり、闇サイトでそうした情報を売ったりというパターンも考えられます。そのため、盗み取った情報は攻撃者にとって価値あるものになっていると言えるでしょう。

### 簡単な3つの対策を心掛ければ 被害に遭うリスクは低くなる！



中島さんが注目する最近の手口を教えてください！



3つあります。手口の特徴や対策をそれぞれお話ししますね。実際の画面を4ページに掲載しましたので、そちらも参考にしてください。

#### ①不在通知の偽SMS

宅配業者からの不在通知を装ったSMSから偽サイトに誘導する手口で、Androidスマホだと偽サイト経由で不審アプリのインストールをしてしまう場合があります。その結果、今度は自分のスマホから

偽SMSが勝手に送信されてしまいます。またキャリア決済を不正使用されたことによる金銭被害もこれまで確認しています。

対策は、「不在通知のSMSのURLを安易にタップしない。迷ったり不安に思ったりしたら宅配便業者に確認する」に尽きます。大手宅配便業者は現在、不在通知をSMSで送るサービスは行っていない。「不在通知のSMS＝偽物の可能性が高い」と覚えてください。

#### ②iPhoneの不審なカレンダー通知

iPhoneのカレンダーアプリに見知らぬカレンダーやイベントが入り込み、「ウイルスに感染した」などの不審な通知が表示されるというものです。イベント内のURLをタップすると、偽のセキュリティ警告画面を経由して、アプリのインストールへ誘引されたり、偽の当選サイトが表示されたりします。それらのサイトにアクセスして情報を入力したり、アプリを購入したりすると被害につながる可能性があります。

対策は、「身に覚えのないカレンダー通知は無視して、URLはタップしない」です。

#### ③Facebookのメッセージに届く動画

Facebook上で友達から動画のようなメッセージが送られ、その動画をタップするとFacebookの偽のログインページが表示されます。そのページにFacebookアカウントのIDやパスワードを入力すると、その情報を窃取され悪用される可能性があります。入力した結果、今度は自分のFacebookの友達に同じメッセージを勝手に送信されたという事例も確認しています。また、その後に不審なサイトに誘導され、個人情報の入力やアプリのインストールに誘導する手口もあります。

対策は、「不用意にメッセージをタップしない、IDやパスワードを入力しない」です。



こうやって聞くと、一人ひとりが情報セキュリティ対策をすることの大切さがわかりますね。



でしょう？ ユーザーの個人情報や金銭などを狙った手口はこのほかにもさまざまなケースが確認されています。でも、最低限のちょっとした対策で被害に遭うリスクを減らせるので、ぜひ心掛けてくださいね。



私のような初心者でもできる対策はありますか？



はい！ どんな手口にも有効と思われる3つの基本対策があります。ひとつ目は、「URLを安易にタップ／クリックしない」。お気に入り登録している正規サイトのURLは問題ありませんが、知らない人からのメールやSMS、SNSのメッセージなどのURLは「偽

## Special issue

サイトへの誘導かもしれない」と疑ってかかるくらいが安全です。少しでもおかしいと感じたらアクセスしないこと。これだけでも被害に遭うリスクは減るはずです。



ふむふむ。2つ目は？



「アプリのインストールは慎重に」。スマホのアプリをインストールする前に、アプリの説明文やレビュー内容を確認しましょう。少しでも不安を感じたら、いったんインストールを控えてください。

アプリをインストールした後も、そのアプリがスマホのどの機能やデータにアクセスできるようにするかを許可する「アクセス権限」に注意してください。例えば、悪意あるアプリにSMSの送信機能や写真フォルダへのアクセス権限を与えると、それらを悪用される可能性があります。アプリを使い始めると「アクセス権限」の許可について確認が表示されるので、その権限がそのアプリに本当に必要かを考えて、少しでも不安を感じたら、いったんは「許可しない」を選ぶのが賢明です。



使う側がきちんと判断することが大切なんです。



その通りです！そして、3つ目が「パスワードや認証コードなどを安易に入力しない」です。最近のインターネットサービスはサービス同士が連携したり、クラウドにデータが同期したり、またさまざまな決済サービスと連携したりといった機能が備わっています。サービスの範囲が広い分、IDやパ

スワードが第三者に知られて悪用されると、想定外の被害が発生しかねません。そのため、アカウント情報は絶対に第三者に知られないようにすること。電話番号やパスワード、認証コード、クレジットカード番号など、重要な情報は安易に入力しない、他人に教えないことを習慣にしてください。

おまけで、もうひとつ有効な対策を教えちゃいます。怪しいと思ったら、すぐインターネットで検索してみてください。類似の手口が流行っていれば情報がアップされるので、「これは偽物だ！」と判断できることも多いんですよ。怪しいと思ったら、タップやクリックの前にいったん立ち止まって調べるクセを身につけてください。



なるほど、勉強になります！ちなみに、今年はどんなところに気をつければいいですか？



引き続き、フィッシングや偽サイトなどの「だまし」の手口が多いと考えられます。メールやSMSだけではなく、新たに登場するさまざまなサービスを悪用して不審サイトや不審アプリへ誘引する手口が出てくることも予想されます。でも、新たな手口が出てきたとしても大丈夫！3つの基本対策を心掛けていただければ、被害に遭うリスクはかなり低くなるはずです。

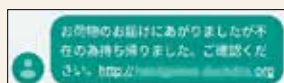


よーし。私も早速セキュリティ対策、始めます！



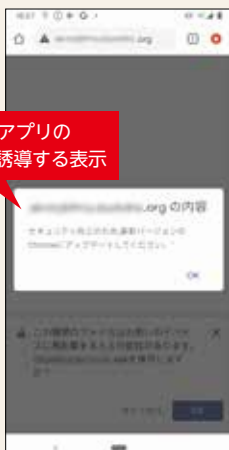
はい！「なんか不安だな」「これって偽物？」など、判断に困ることがあったら、IPAの情報セキュリティ安心相談窓口へ気軽にご連絡くださいね！

### ①不在通知の偽SMS



不在通知の偽SMS

偽Chromeアプリのインストールへ誘導する表示



#### 【対策】

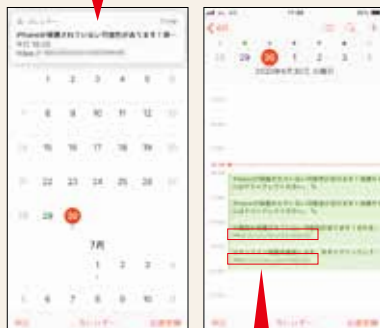
- 不在通知のSMSのURLをタップしない。
- 迷ったり不安に思ったりしたら宅配便業者に確認する。

▶詳しくはこちら

<https://www.ipa.go.jp/security/anshin/mgdayori20200220.html>

### ②iPhoneの不審なカレンダー通知

身に覚えのないカレンダー通知



イベント内の不審なURL

#### 【対策】

- 身に覚えのないカレンダー通知は無視する。
- イベント内のURLはタップしない。

▶詳しくはこちら

<https://www.ipa.go.jp/security/anshin/mgdayori20200330.html>

### ③Facebookのメッセージに届く動画

偽のFacebookログインページ



友達から送られてくる動画のようなメッセージ



#### 【対策】

- メッセージをタップしない。
- IDやパスワードなどを入力しない。

▶詳しくはこちら

<https://www.ipa.go.jp/security/anshin/mgdayori20200819.html>



IPA 情報セキュリティ安心相談窓口の職員が教える

# 一般ユーザーを狙った 要注意手口トップ5！

2020年で特に相談件数が目立ったのは「偽セキュリティ警告」と  
宅配業者をかたる「不在通知の偽SMS」。

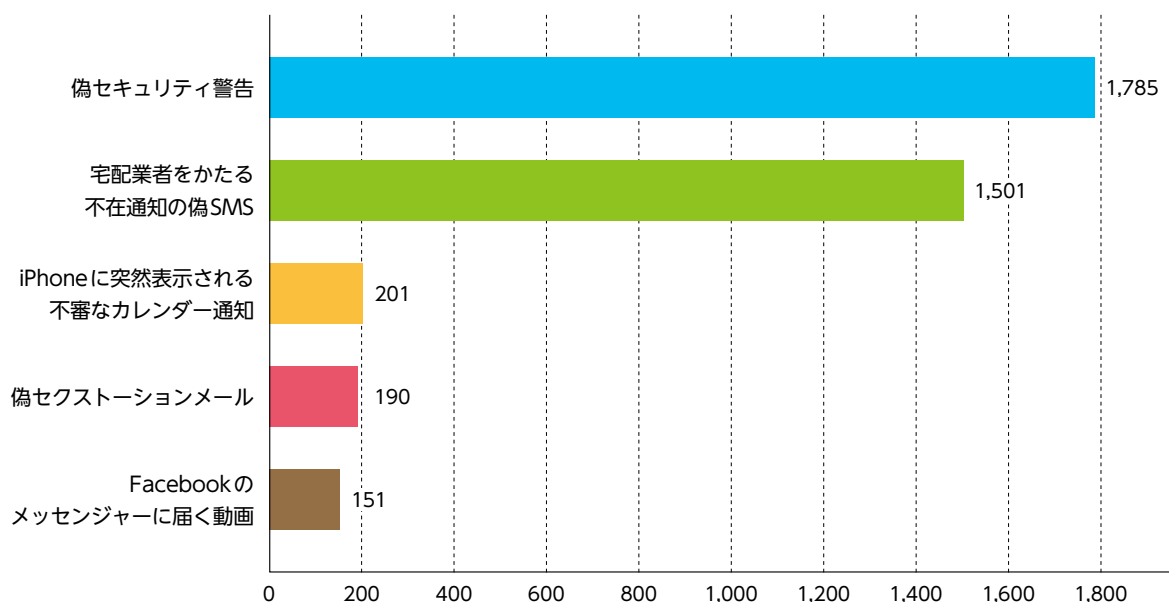
〈2020年1月～11月までに相談員が対応した相談〉

## 8,686件

前年までと比べて増加傾向にあります。増加の背景の一つとしては、コロナ禍で  
在宅の機会が増え、インターネットを利用する時間が増えたことが考えられます。

### 要注意手口トップ5の相談件数

※数字は2020年1月～11月



「偽セキュリティ警告」は、あまりITに詳しくないシニアユーザー層が、表示される警告を信じてしまうことで被害に遭うケースが多くなっています。「不在通知の偽SMS」は、リンク先からアプリをインストールすることで他者にも同様の偽SMSが勝手に送信されるため、被害が連鎖的に起きてしまいます。また、昨年はiPhoneやFacebookの機能を利用した新たな手口に関する相談も急増したため、今後も注意が必要です。

## 「URLを安易にクリックしない」などの 基本的な対策で被害を未然に防ぎましょう！



## デジタル市場のインフラ基盤整備のための検討会議に参加

経済産業省は、社会全体のDX推進の加速化を目指す有識者委員会「Society5.0の実現に向けたデジタル市場基盤整備会議」を設置しました。

昨年10月に開催された第1回会合では、梶山経済産業大臣、平井デジタル改革担当大臣、産学界の有識者のほか、IPAからは齊藤DADC※センター長が参加しました。会合では、社会全体のDX推進や産業構造改革のため、業種、省庁間を横断したデジタル基盤の整備と、それを実現するための全体的見取り図（アーキテクチャ）設計の重要性などが示されました。また、国際競争力強化を見据えたアーキテクチャの設計分野の検討などについても活発な議論がなされ、その事業推進の中核を担うDADCに高い期待が寄せられました。

※デジタルアーキテクチャ・デザインセンター



梶山経済産業大臣(右)、平井デジタル改革担当大臣(左)

IPA  
齊藤DADC  
センター長



経済産業省ウェブページ

[https://www.meti.go.jp/shingikai/mono\\_info\\_service/shijokibanseibi/001.html](https://www.meti.go.jp/shingikai/mono_info_service/shijokibanseibi/001.html)

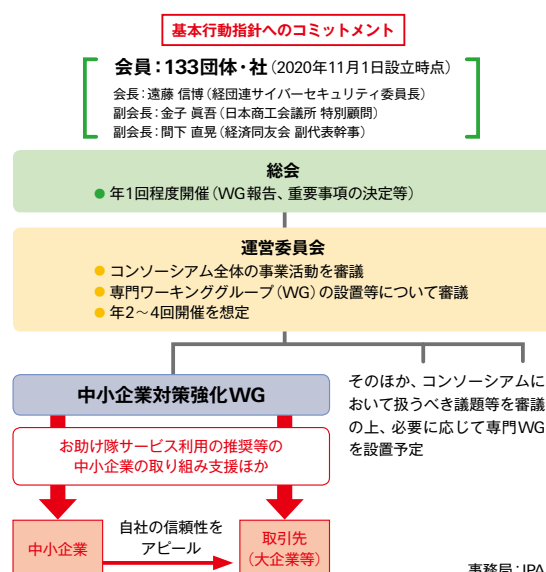
## サプライチェーン・サイバーセキュリティ・コンソーシアム(SC3)を設立

近年、サイバー攻撃の高度化が進み、製造から販売までの一連の商流(サプライチェーン)においても、セキュリティ対策の脆弱な中小企業などが攻撃の標的となることで供給網に関わる組織が連鎖的に被害を受けるケースが増えています。

本コンソーシアムは、企業に求められる基本行動指針(共有、報告、公表)を促進し、産業界を挙げて地域の中小企業を含むサプライチェーン全体のサイバーセキュリティ対策強化を目指す枠組みです。今後、サイバー攻撃の実態や、官民における対策への取り組みなどについての情報共有、中小企業が直面する課題や取引先企業が求める中小企業のセキュリティ水準についての検討などを行っていきます。

<https://www.ipa.go.jp/security/keihatsu/sme/sc3/index.html>

### ● SC3の全体像





## 情報処理技術者試験の2区分をCBT方式で実施

IPAは、情報処理技術者試験の「情報セキュリティマネジメント試験」と「基本情報技術者試験」の2区分について、昨年12月からCBT方式での実施を開始しました。

これは、コロナ禍で試験会場の十分な確保が困難になったことによる試験実施の延期を受け、受験機会の確保を目指したものです。受験者は複数の日程から受験日と会場を選択し、コンピュータに表示された試験問題に対して、マウスやキーボードを用いて解答します。

昨年12月の情報セキュリティマネジメント試験に引き続き、今年1月から3月までは基本情報技術者試験をCBT方式で実施します。2区分のCBT方式の実施は、令和3年度も継続する予定です。

[https://www.jitec.ipa.go.jp/1\\_00topic/topic\\_20200918\\_2.html](https://www.jitec.ipa.go.jp/1_00topic/topic_20200918_2.html)

### ● 基本情報技術者試験

午前試験	試験実施 2021年1月5日(火)～2021年3月23日(火)
	一般申込受付 2020年12月21日(月)0時～ 2021年3月18日(木)23時59分
午後試験	試験実施 2021年1月5日(火)～2021年3月28日(日)
	一般申込受付 2020年12月21日(月)0時～ 2021年3月23日(火)23時59分
午後試験 (免除者)	試験実施 2021年1月5日(火)～2021年3月23日(火)
	一般申込受付 2020年12月21日(月)0時～ 2021年3月18日(木)23時59分

※情報セキュリティマネジメント試験は2020年12月1日(火)～2020年12月27日(日)で実施

## Just Information

### 第16回IPA「ひろげよう情報モラル・セキュリティコンクール」2020受賞作品発表！

「ひろげよう情報モラル・セキュリティコンクール」は、情報モラル・情報セキュリティの大切さを伝える作品を全国の小中高生・高専生から募集し、表彰するものです。今年度は6月1日から9月18日までの作品募集期間中に、4コマ漫画、標語、ポスターなど計59,881点の作品が集まりました。今年度は、コンピュータウイルスやインターネット上の脅威と、コロナ禍の世相を掛け合わせて表現した作品が多く見られました。各受賞作品はウェブページで公開しているほか、パネルでの貸し出しを受付中です。

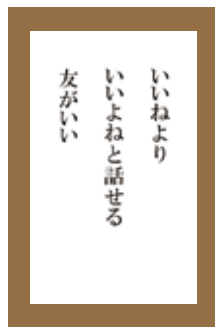
#### 最優秀賞

##### 【4コマ漫画部門】



「ケーキ屋の評判」  
山口県立防府商工高等学校1年  
國澤 彩葉さん

##### 【標語部門】



諫早市立西諫早中学校1年  
石橋 蘭さん

##### 【ポスター部門】



「いやな思い、しない、させない」  
茨城町立長岡小学校2年  
道川 結斗さん

#### 優秀賞（一部抜粋）



舞鶴市立青葉中学校3年  
大田 恭平さん



南国市立久礼田小学校6年  
松村 朋実さん



三重県立名張高等学校3年  
釘田 慈さん



大牟田高等学校3年  
菅原 良太さん

各受賞作品はこちらからご覧いただけます。▶ <https://www.ipa.go.jp/security/event/hyogo/>

## 目指せ！情報処理のエキスパート!!

## 国家試験に挑戦！ ～ITパスポート試験編～

ITパスポート試験(iパス)は、IT社会で働くすべての社会人が備えておくべきITに関する基礎的な知識が証明できる国家試験です。

## 問1 ストラテジ系【令和2年度10月・問9】

国連が中心となり、持続可能な世界を実現するために設定した17のゴールから成る国際的な開発目標はどれか。

ア COP21    イ SDGs    ウ UNESCO    エ WHO

## 問2 マネジメント系【令和2年度10月・問43】

あるコールセンタでは、顧客からの電話による問合せに対応するオペレータを支援するシステムとして、顧客とオペレータの会話の音声認識し、顧客の問合せに対する回答の候補をオペレータのPCの画面に表示するAIを導入した。1日の対応件数は1,000件であり、問合せ内容によって二つのグループA、Bに分けた。AI導入前後の各グループの対応件数、対応時間が表のとおりであるとき、AI導入後に、1日分の1,000件に対応する時間は何%短縮できたか。

AI導入前後のグループ別の対応件数と対応時間

	グループA		グループB	
	対応件数	対応時間	対応件数	対応時間
AI導入前	500件	全体の80%	500件	全体の20%
AI導入後	500件	AI導入前と比べて30%短縮	500件	AI導入前と同じ時間

ア 15    イ 16    ウ 20    エ 24

## 問3 テクノロジ系【令和2年度10月・問93】

無線LANにおいて、PCとアクセスポイント間の電波傍受による盗聴の対策として、適切なものはどれか。

ア MACアドレスフィルタリングを設定する。  
イ アクセスポイントからのESSID通知を停止する。  
ウ アクセスポイントのESSIDを推定しにくい値に設定する。  
エ セキュリティの設定で、WPA2を選択する。

正解: イ 22問 18問 11問 1問

## IPAの事業領域

おかげさまで創設50周年

## 情報セキュリティ対策の実現

- 社会を守る
- 対策を促す
- 安全を担保する

## IT人材の育成

- サイバーセキュリティ人材を育てる
- ITイノベーション人材を磨き上げる
- IT人材の知識・スキルを認定する

## IT社会の動向調査・分析・基盤構築

- IT社会の動向調査・分析、情報発信
- IoT製品・システムの安全性・信頼性を確保する
- 地域における取り組みの支援
- データ利活用を促進する
- スキル変革の推進

「IPA NEWS」送付先の変更・送付中止は、下記のメールアドレスにご連絡くださいますようお願い致します。

メール [pr-inq@ipa.go.jp](mailto:pr-inq@ipa.go.jp)

IPAのSNS公式アカウント、メールニュースの配信登録はこちら

<https://www.ipa.go.jp/>

本誌に記載の製品名、サービス名などは、IPAまたは各社の商標もしくは登録商標です。



独立行政法人 情報処理推進機構  
Information-technology Promotion Agency, Japan

